「奈良県社員・シャイン職場づくり推進企業表彰」応募用紙

令和　　年　　月　　日

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| ふりがな | |  | | | | | | | | | | |
| 事業所名  代表者氏名 | |  | | | | | | | | | | |
| 事 業 所  所 在 地 | | (〒　　　－　　　　) | | | | | | | | | | |
| 企業規模 | | **□** 大企業（従業員300人以上）　**□** 中小企業（従業員299人以下）  **□** 小規模事業所（従業員99人以下） | | | | | | | | | | |
| 主な業種  （事業内容） | |  | | | | | | | | | | |
| 従業員数 | | 全体 | 名 | | 男性 | | | 名 | | | 女性 | 名 |
| *応募を希望する表彰部門にチェックをつけてください* | | | | | | | | | | | | |
| **□**　１　総合表彰 | | | | | | **□**　２　仕事と家庭の両立推進部門 | | | | | | |
| **□**　３　テレワーク推進部門 | | | | | | **□**　４　若年者雇用推進部門 | | | | | | |
| **□**　５　人材育成推進部門 | | | | | | **□**　６　女性活躍推進部門 | | | | | | |
| 【ご担当者連絡先】 | | | | | | | | | | | | |
| 所　属 |  | | | | | | | | | | | |
| 職　名 |  | | | お名前 | | | | |  | | | |
| 電話番号 |  | | | | | | FAX番号 | | |  | | |
| E-Mail |  | | | | | | | | | | | |

* 上記でチェックされた応募を希望される部門について、それぞれの部門別に、取組内容や社内制度、事例等を記入ください（別紙１～６）
* 総合表彰の応募要件は、①過去に部門表彰を受賞しており②別紙１の①～⑤の取り組みそれぞれについて、原則として１つ以上チェックが入る事業所に限ります
* 各部門ごとに、取組に関する参考指標を記入ください

（総合表彰：別紙１－３、各部門：別紙２－２～６－２）

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（別紙１－１）

|  |
| --- |
| １ 総合表彰 |
| ○ 以下の①～⑤は、表彰企業を選考する際の評価基準です。①～⑤の取り組みについて、  原則として、①～⑤ごとに１つ以上チェックをつけてください  ① **□** 育児休業、介護休業、子の看護休暇または介護のための短期休暇制度について、法令を超える規定を整備している  **□** 育児・介護のための勤務時間短縮等の制度を整備している  **□** 育児・介護休業等の取得者に対する代替要員を確保している  **□** 育児・介護を理由とした退職者の再雇用特別措置等の制度を整備している  **□** 一般事業主行動計画を策定・届出し、くるみん認定を受けている  **□** ワークライフバランス促進のための措置がある  ② **□** テレワーク（在宅勤務、モバイルワーク等）を導入している  **□** 労働者にモバイル端末等を配付している  **□** テレワークについて、就業規則等に定めている  **□** 情報セキュリティ対策に工夫した取組をしている  **□** 勤務時間管理の実施やコミュニケーション不足を補填する制度の整備等の  　 取組を行っている  ③ **□** 非正規労働者から正規労働者に登用する制度を整備している  **□** 過去３年間にインターンシップの受け入れ実績がある  **□** 新卒採用者の離職率を減らすための取組を行っている  **□** 若年労働者の成長をサポートする取組を行っている  **□** 若者雇用促進法に基づくユースエール認定を受けている  ④ **□** 職業能力開発推進者を選任し、労働者の職業能力開発・向上にかかる取組を  企画している  **□** 労働者が学び直しを行うための支援を行っている  **□** 労働者の学び直しのための社内検定・社内研修を実施している  **□** 労働者のキャリアプランを明確化する支援をしている  ⑤ **□** 「なら女性活躍推進倶楽部」に会員登録を行っている（必須）  **□** トップ自らのリーダーシップにより女性の活躍推進の方針を明確化している  **□** 結婚、出産、育児、介護を理由として離職あるいは休職した女性を、  正規雇用労働者として採用、あるいは引き続き雇用し、復職後の勤続年数が  1年以上である。  **□** 女性従業員の割合、女性管理職の割合、常時雇用者の所定外労働時間、  女性の離職率のいずれかの値が全国平均を超えた値となっている。  **□** 女性が働きやすい環境整備として、柔軟な働き方を認めている制度がある  **□** 女性活躍推進法に基づく一般事業主行動計画を策定・届出し、えるぼし認定を  受けている |
|  |
| （別紙１－２） |
| １ 総合表彰 |
| ○ 社内制度や事例について、別紙２～６の記入例を参考に記載ください  ○ 記載された内容がわかる資料（新聞記事、社内広報誌、チラシ、社内規定等）を添付して下さい  ○ 書ききれない場合は、別様式（様式任意）にて記載願います  ○ 社内制度や社内事例は表彰企業を選考する際、選考委員に資料として配布されます  加点対象となる可能性があるため、些細なことでも構いませんので積極的に記入をお願いします |
| 上記①のうち、チェックされた取組に関する社内制度（直近の利用状況含む）や事例を記載ください  （具体的な数値等があれば記入ください。また、チェックされたもの以外にも、関連する取組があれば  　記入ください） |
| 上記②のうち、チェックされた取組に関する社内制度（直近の利用状況含む）や事例を記載ください  （具体的な数値等があれば記入ください。また、チェックされたもの以外にも、関連する取組があれば  　記入ください） |
| （別紙１－２） |
| 上記③のうち、チェックされた取組に関する社内制度（直近の利用状況含む）や事例を記載ください  （具体的な数値等があれば記入ください。また、チェックされたもの以外にも、関連する取組があれば  　記入ください） |
| 上記④のうち、チェックされた取組に関する社内制度（直近の利用状況含む）や事例を記載ください  （具体的な数値等があれば記入ください。また、チェックされたもの以外にも、関連する取組があれば  　記入ください） |
| （別紙１－２） |
| 上記⑤のうち、チェックされた取組に関する社内制度（直近の利用状況含む）や事例を記載ください  （具体的な数値等があれば記入ください。また、チェックされたもの以外にも、関連する取組があれば  　記入ください） |

（別紙１－３）

|  |
| --- |
| １ 総合表彰 |
| ○ 以下のア）～オ）は、表彰企業を判断するための参考指標です  また、カ）～ケ）は評価基準として使用されます。  貴社における状況について、数値等を記入ください |
| ア）Ｒ２年度からＲ４年度の育児休業取得者の対象となり得た人数と実際の育児休業  取得者数（単位：人）      イ）Ｒ２年度からＲ４年度の介護休業取得者数（単位：人）    ウ）Ｒ２年度からＲ４年度の育児短時間勤務制度利用人数（単位：人）    エ）Ｒ２年度からＲ４年度の高校生・大学生の正規雇用採用者数（単位：人）    エ）のうち、勤続１年未満の離職者数（単位：人）     1. Ｒ４年度における有給休暇取得状況（一人あたり平均日数）     カ）Ｒ４年度における、雇用者総数に占める女性従業員の割合  　　 ×　１００　＝　　 ％  キ）Ｒ４年度における、女性管理職の割合  　　 　×　１００　＝　　 ％  ク）Ｒ４年度における、常時雇用者の所定外労働時間  　　　　　　　時間  ケ）Ｒ４年（Ｒ４年１月～１２月）における、女性の離職率  ×１００＝ ％ |

（別紙２－１）

|  |
| --- |
| ２ 仕事と家庭の両立推進部門 |
| ○ 以下の項目は、表彰企業を選考する際の評価基準です  貴社における取り組みについて、該当するものにチェックをつけてください  **□** 育児休業、介護休業、子の看護休暇または介護のための短期休暇制度について、法令を超える規定を整備している  **□** 育児・介護のための勤務時間短縮等の制度を整備している  **□** 育児・介護休業等の取得者に対する代替要員を確保している  **□** 育児・介護を理由とした退職者の再雇用特別措置等の制度を整備している  **□** 一般事業主行動計画を策定・届出し、くるみん認定を受けている  **□** ワークライフバランス促進のための措置がある |
| ○ 社内制度や事例について、記入例を参考に以下へ記載ください  ○ 記載された内容がわかる資料（新聞記事、社内広報誌、チラシ、社内規定等）を添付して下さい  ○ 書ききれない場合は、別様式（様式任意）にて記載願います  ○ 社内制度や社内事例は表彰企業を選考する際、選考委員に資料として配布されます  加点対象となる可能性があるため、些細なことでも構いませんので積極的に記入をお願いします |
| 【社内制度】チェックされた取組に関する社内制度と直近の利用状況について記載ください（具体的な数値等があれば記入ください。また、チェックされたもの以外にも、関連する取組があれば記入ください）  （記入例）・育児休業：子が１歳（および一定の場合には、子が２歳）を越える規定がある  　　　　 ・看護休暇：小学校就学前までの子が１人であれば年５日、２人以上であれば年１０日をそれぞれ越える規定がある  ・配偶者の出産前後の休暇制度がある |
| 【事例】チェックされた取組に関する事例について記載ください  （具体的な数値等があれば記入ください。また、チェックされたもの以外にも、関連する取組があれば  　記入ください）  （記入例）・男性の育児休業取得者がいる。ポスターを作成し、掲示した　　・残業が大幅に削減した  　　　　 ・くるみん認定を受けている（トライくるみん、プラチナくるみん等、具体的に記載） |

（別紙２－２）

|  |
| --- |
| ２ 仕事と家庭の両立推進部門 |
| ○ 以下の項目は、表彰企業を判断するための参考指標です  貴社における状況について、数値等を記入ください |
| ア）Ｒ２年度からＲ４年度の育児休業取得者の対象となり得た人数と実際の育児休業  取得者数（単位：人）      イ）Ｒ２年度からＲ４年度の介護休業取得者数（単位：人）    ウ）Ｒ２年度からＲ４年度の育児短時間勤務制度利用人数（単位：人）    エ）Ｒ４年度における有給休暇取得状況（一人あたり平均日数） |

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（別紙３－１）

|  |
| --- |
| ３ テレワーク推進部門 |
| ○ 以下の項目は、表彰企業を選考する際の評価基準です  貴社における取り組みについて、該当するものにチェックをつけてください  **□** テレワーク（在宅勤務、モバイルワーク等）を導入している  **□** 労働者にモバイル端末等を配付している  **□** テレワークについて、就業規則等に定めている  **□** 情報セキュリティ対策に工夫した取組をしている  **□** 勤務時間管理の実施やコミュニケーション不足を補填する制度の整備等の  取組を行っている |
| ○ 社内制度や事例について、記入例を参考に以下へ記載ください  ○ 記載された内容がわかる資料（新聞記事、社内広報誌、チラシ、社内規定等）を添付して下さい  ○ 書ききれない場合は、別様式（様式任意）にて記載願います  ○ 社内制度や社内事例は表彰企業を選考する際、選考委員に資料として配布されます  加点対象となる可能性があるため、些細なことでも構いませんので積極的に記入をお願いします |
| 【社内制度】チェックされた取組に関する社内制度と直近の利用状況について記載ください（具体的な数値等があれば記入ください。また、チェックされたもの以外にも、関連する取組があれば記入ください）  （記入例）・テレワークを導入している（在宅勤務、モバイルワーク、サテライトオフィス .etc）  ・就業規則や社内規定等に新たにテレワークについて定めた |
| 【事例】チェックされた取組に関する事例について記載ください  （具体的な数値等があれば記入ください。また、チェックされたもの以外にも、関連する取組があれば  　記入ください）  （記入例）・在宅勤務を週の半分以上行っている職員がいる。昨年度と比べて在宅勤務者が増えた  ・社内情報の漏洩を防ぐためソフトの導入（具体的な名称等）や社内全体のセキュリティ強化  ・ITツールを導入し、テレワークにおける勤務時間管理や従業員間のコミュニケーション不足を補っている |

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（別紙３－２）

|  |
| --- |
| ３ テレワーク推進部門 |
| ○ 以下の項目は、表彰企業を判断するための参考指標です  貴社における状況について、数値等を記入ください |
| ア）イ）Ｒ２年度からＲ４年度のテレワーク対象人数、実施人数と割合（単位：人、％）      ウ）Ｒ２年度からＲ４年度のテレワーク実施日数（単位：日） |

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（別紙４－１）

|  |
| --- |
| ４ 若年者雇用推進部門 |
| ○ 以下の項目は、表彰企業を選考する際の評価基準です  貴社における取り組みについて、該当するものにチェックをつけてください  **□** 非正規労働者から正規労働者に登用する制度を整備している  **□** 過去３年間にインターンシップの受け入れ実績がある  **□** 新卒採用者の離職率を減らすための取組を行っている  **□** 若年労働者の成長をサポートする取組を行っている  **□** 若者雇用促進法に基づくユースエール認定を受けている |
| ○ 社内制度や事例について、記入例を参考に以下へ記載ください  ○ 記載された内容がわかる資料（新聞記事、社内広報誌、チラシ、社内規定等）を添付して下さい  ○ 書ききれない場合は、別様式（様式任意）にて記載願います  ○ 社内制度や社内事例は表彰企業を選考する際、選考委員に資料として配布されます  加点対象となる可能性があるため、些細なことでも構いませんので積極的に記入をお願いします |
| 【社内制度】チェックされた取組に関する社内制度と直近の利用状況について記載ください（具体的な数値等があれば記入ください。また、チェックされたもの以外にも、関連する取組があれば記入ください）  （記入例）・メンター制度がある  　　　　 ・キャリアコンサルタントによる目標の明確化や若年労働者の成長をサポートするための取組を行っている |
| 【事例】チェックされた取組に関する事例について記載ください  （具体的な数値等があれば記入ください。また、チェックされたもの以外にも、関連する取組があれば  　記入ください）  （記入例）・インターンシップを過去○年で○人受け入れている  ・過去○年で○人、非正規労働者から正規労働者に登用している  ・新規採用の際に、SNS等を活用するなど若者へ向けた効果的な広報を行っている  ・若者雇用促進法に基づくユースエール認定（厚生労働省）を受けている |

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（別紙４－２）

|  |
| --- |
| ４ 若年者雇用推進部門 |
| ○ 以下の項目は、表彰企業を判断するための参考指標です  貴社における状況について、数値等を記入ください |
| ア）Ｒ２年度からＲ４年度の中学生・高校生・大学生のインターンシップ受入人数  （単位：人）      イ）Ｒ２年度からＲ４年度の高校生・大学生の正規雇用採用者数（単位：人）    イ）のうち、勤続１年未満の離職者数（単位：人）    ウ）Ｒ２年度からＲ４年度の非正規社員から正規社員への転換者数（単位：人） |

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（別紙５－１）

|  |
| --- |
| ５ 人材育成推進部門 |
| ○ 以下の項目は、表彰企業を選考する際の評価基準です  貴社における取り組みについて、該当するものにチェックをつけてください  **□** 職業能力開発推進者を選任し、労働者の職業能力開発・向上にかかる取組を企画している  **□** 労働者が学び直しを行うための支援を行っている  **□** 労働者の学び直しのための社内検定・社内研修を実施している  **□** 労働者のキャリアプランを明確化する支援をしている |
| ○ 社内制度や事例について、記入例を参考に以下へ記載ください  ○ 記載された内容がわかる資料（新聞記事、社内広報誌、チラシ、社内規定等）を添付して下さい  ○ 書ききれない場合は、別様式（様式任意）にて記載願います  ○ 社内制度や社内事例は表彰企業を選考する際、選考委員に資料として配布されます  加点対象となる可能性があるため、些細なことでも構いませんので積極的に記入をお願いします |
| 【社内制度】チェックされた取組に関する社内制度と直近の利用状況について記載ください（具体的な数値等があれば記入ください。また、チェックされたもの以外にも、関連する取組があれば記入ください）  （記入例）・資格取得した職員に表彰制度がある　　・勤務時間に資格取得のための勉強ができる制度がある  ・資格取得の費用負担や報奨金がある　　・学び直し（リカレント教育等）のための長期休職制度がある |
| 【事例】チェックされた取組に関する事例について記載ください  （具体的な数値等があれば記入ください。また、チェックされたもの以外にも、関連する取組があれば  　記入ください）  （記入例）・毎年、資格取得者が増えている。社内研修の参加率が高い　　・技能検定の受検者が多い  　　　　 ・従業員が学び直しを行うことで、生産性向上につながった |

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（別紙５－２）

|  |
| --- |
| ５ 人材育成推進部門 |
| ○ 以下の項目は、表彰企業を判断するための参考指標です  貴社における状況について、数値等を記入ください |
| ア）Ｒ２年度からＲ４年度の資格の取得状況（単位：人）      イ）Ｒ２年度からＲ４年度の技能検定の受験状況（単位：人）    ウ）Ｒ２年度からＲ４年度の社内・社外研修の受講状況（単位：人） |

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（別紙６－１）

|  |
| --- |
| ６ 女性活躍推進部門 |
| ○ 以下の項目は、表彰企業を選考する際の評価基準です  貴社における取り組みについて、該当するものにチェックをつけてください  **□** 「なら女性活躍推進倶楽部」に会員登録を行っている（必須）  **□** トップ自らのリーダーシップにより女性の活躍推進の方針を明確化している  **□** 結婚、出産、育児、介護を理由として離職あるいは休職した女性を、  正規雇用労働者として採用、あるいは引き続き雇用し、復職後の勤続年数が  1年以上である。  **□** 女性従業員の割合、女性管理職の割合、常時雇用者の所定外労働時間、  女性の離職率のいずれかの値が全国平均を超えた値となっている。  **□** 女性が働きやすい環境整備として、柔軟な働き方を認めている制度がある  **□** 女性活躍推進法に基づく一般事業主行動計画を策定・届出し、えるぼし認定を  受けている |
| ○ 社内制度や事例について、記入例を参考に以下へ記載ください  ○ 記載された内容がわかる資料（新聞記事、社内広報誌、チラシ、社内規定等）を添付して下さい  ○ 書ききれない場合は、別様式（様式任意）にて記載願います  ○ 社内制度や社内事例は表彰企業を選考する際、選考委員に資料として配布されます  加点対象となる可能性があるため、些細なことでも構いませんので積極的に記入をお願いします |
| 【社内制度】チェックされた取組に関する社内制度と直近の利用状況について記載ください（具体的な数値等があれば記入ください。また、チェックされたもの以外にも、関連する取組があれば記入ください）  （記入例）・産前産後有給制度がある。生理休暇制度がある  ・女性の少ない職務・職種・雇用形態への配置を推進している。女性の募集及び採用を推進している  ・女性の少ない役職への昇格を推進している。女性のキャリア継続・キャリアアップを推進している |
| 【事例】チェックされた取組に関する事例について記載ください  （具体的な数値等があれば記入ください。また、チェックされたもの以外にも、関連する取組があれば  　記入ください）  （記入例）・女性育休取得後の職場復帰率が高い。女性管理職の割合が高い。えるぼし認定を受けている（何段階か具体的に記載）  ・採用者のうち女性の比率が高い。女性の平均勤続年数が長い。女性管理職を積極的に登用している。  ・現場事務所などの女性更衣室をリニューアルした。女性が使いすい器具・設備・仕事手順の導入などを行っている |

（別紙６－２）

|  |
| --- |
| ６ 女性活躍推進部門 |
| ○ 以下のア）～ウ）は、表彰企業を判断するための参考指標です  　 また、イ）～オ）は評価基準として使用されます。  貴社における状況について、数値等を記入ください |
| 1. 第一子出産前後の女性の就業継続率 2. Ｈ３１年度からＲ３年度の３年間で第一子を出産した女性のうち、第一子妊娠判   明時に就業していた者　　 　　人  (b)上記の内、第一子１歳時にも就業していた者　　　　人  （c）就業継続率　 ＝　　 ％  イ）Ｒ４年度における、雇用者総数に占める女性従業員の割合  　　 ×　１００　＝　　 ％  ウ）Ｒ４年度における、女性管理職の割合  　　 　×　１００　＝　　 ％  エ）Ｒ４年度における、常時雇用者の所定外労働時間  　　　　　　　時間  オ）Ｒ４年における、女性の離職率  ×１００  ＝ 　 ％ |